



我が家に福が！



春日町の田畑耕司さん宅に昨年12月31日午前11時20分ごろ、玄関先の雪山にふくろうが突然飛んできました。自宅2階のバルコニーで雪投げをしていた田畑さんは驚き、慌ててカメラを手に取り撮影したそうです。

その後、辺りが薄暗くなった午後4時15分ごろ、ふくろうは田畑さん宅から飛び立っていったそうです。

(平成26年12月31日)

当別高校で実績発表大会



第33回南北海道学校農業クラブ連盟実績発表大会が当別高校で開催され、農業クラブ連盟へ加盟する南北海道地区の高等学校12校・271人が参加し、これまでの研究成果を発表しました。

当別高校園芸デザイン科では、事前に校内発表会で選抜された4グループが出場。発表を終えた当別高校3年の森竹連太さんは「高校生活最後の発表大会は、発表練習や南北海道の連盟会長としての仕事、当番校としての運営準備もあり12月から大変でした。今は、やりきった満足感でいっぱいです」と笑顔を見せてくれました。

(1月22日、23日)

感謝の気持ちを込めて



当別高等学校(杉本祐子校長)家政科食物調理コース3年生が卒業制作発表会を行い、お世話になった先生方や関係者が招待されました。生徒たちは、3年間学んだ知識と調理技術を披露しようと、昨年の秋から準備を進めてきました。「メニュー決定まで何度も話し合っただけ試作を繰り返し、自信を持って提供できる味に仕上げました」と生徒は少し緊張しながらも笑顔で話してくれました。

参加者からは「今までの頑張りや料理の味で表現されていると思いました。とても美味しかったです」と感想が聞かれました。

(2月4日)



読み聞かせの大切さを



家庭での子どもの読書活動を広めることを目的とした「当別町ブックスタート推進事業」が教育委員会の主催で実施され、乳幼児の10ヵ月健診時に親子へ絵本をプレゼントしました。

読み聞かせサークル「絵本交流会」（堀田則子代表）の会員が読み聞かせの方法や大切さを伝えながら、実際に読み聞かせも行い、参加した親子は真剣な表情で絵本に見入っていました。

読み聞かせは、絵本を介してふれあうことで、親子が心を通わせ、絆を深める貴重な時間となるそうです。

(2月5日)

花卉で産業貢献賞



若葉で花き栽培を営んでいる木屋路喜代史さんが北海道産業貢献賞（農業関係功労者）を受賞しました。

昭和59年より花き栽培を導入し、試行錯誤を繰り返しながら本町における高品質な花卉生産を実現化してきました。

木屋路さんは、当別花卉生産組合副組合長、北海道花き生産連合会会長など北海道全域の花きブランドの確立や地域における研修生受け入れ、指導・推奨活動により農業農村の振興に寄与され、その功績が認められ今回の受賞となりました。

(2月10日)

ホットな話題大募集！！

身近な話題、面白い話、地域の取り組みなどの皆様からの情報提供をお待ちしております。

大正・昭和初期の当別町の写真を探しています

当別町の古い街並みや、風景、行事、人々のふれあい等が撮影された写真はありますか？ご連絡いただければ撮影にお伺いするか、現物をお借りしデータ化をした後、返却させていただきます。

※データ化した写真は、広報等で使用させていただきます。

(広報広聴係) 23-3069

お知らせ

毎月連載しております「正くんファミリー」は、都合によりお休みさせていただきます。

広告

広告

広告

広告